

平成 29 年 10 月 17 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 市川学園・奥井 航

2. 講師氏名: Anna Sciazko

3. 同行者氏名: 小松 洋介

4. 実施日時: 平成 29 年 10 月 13 日 (金) 13:10 ~ 14:30

5. 参加生徒: 高校2年生 58人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人 (合計 ___人)
備考: 理数科の生徒

6. 講演題目: Fuel Cell in the Future Energy Market

7. 講演概要:

世界人口の増加に伴って、人類が使用する総エネルギーは増加していく見込みである。エネルギーの生産方法はいくつかあるが、天候に左右されず安定的に、かつ環境に優しいといった条件を満たす燃料電池は今後需要が伸びていくことだろう。

発電効率の良い燃料電池の開発、発電効率と熱の関係に関する講義(燃料電池中で分子がどう振るまうのかなど)・実験(熱対流・小型自動車)を行った。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 20 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演・熱対流の実験・塩水を使って動く小型の自動車

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし

10. その他特筆すべき事項: